私たち名前のない合唱団と一緒に歌いませんか？

私たち「名前のない合唱団」は、いつでも新入団員を募集しています！
年齢も経験も、生まれも育ちも、学歴や職歴も、資格や免許も、何も問いません！
何よりも大切なものは「歌を愛する心」！ さあ！あなたも私たちと一緒に歌いましょう！

県・市の合唱祭にも全力投球！

小学校や福祉施設への
訪問演奏も

2019年12月ズムサタ出演
望月理恵さんビビる大木さんと

入団しないと手に入らないという噂のオリジナル曲集です！

本日のコンサートのあとも、名前のない合唱団は立ち止まることなく、歌い続けてゆきます。
客席で聴いてくださった皆様と、今度は同じ舞台上で歌えるとしたらとても幸せなことだと思います。
見学・入団のご案内など、まずは下記URLからHPを御覧くださいね。日々の活動の様子なども随時発信しています。皆様とご一緒できる日が来ることを団員一同、心より願っています！

名前のない合唱団
http://nanashi.daa.jp

X(Twitter)
@nanashi_daa

名前のない合唱団25周年記念コンサート
『なな♪こん～本気と書いてマジと読む～』パンフレット
発行日:2023年8月12日
編集・発行:名前のない合唱団 なな♪こん演奏会実行委員会

名前のない合唱団25周年コンサート『なな♪こん～本気と書いてマジと読む～』

名前のない合唱団25周年記念コンサート
『なな♪こん～本気と書いてマジと読む～』
2023年8月12日 ウェスタ川越 小ホール

後援:埼玉県合唱連盟 川越市合唱連盟

名前のない合唱団

埼玉県
文化
振興基金

ご挨拶 Greetings

本日は名前のない合唱団25周年記念コンサート『なな♩こん～本気と書いてマジと読む～』にご来場いただき、誠にありがとうございます。私たち名前のない合唱団は1997年夏、川越高校音楽部に在籍していた指揮者、平田由布の呼びかけにより集まった、同世代の高校生が中心となり活動を開始しました。しばらくは指揮者の同年代で構成された比較的若い団でしたが、その後、口コミやホームページなどを通じ集まったメンバーを加えることで年齢層が拡大し、現在は10代から70代までの幅広いメンバーで日々、楽しく活動してまいりました。

今回の『なな♩こん』は25年の活動の集大成として、団のオリジナルソングを集めたステージと『季節へのまなざし』を2本の柱とし、さらに第2ステージをピアニスト吉田太郎さん率いるEnsemble OTOMUSUBIに務めていただく、初の試みとなるジョイントコンサートとなっております。

四半世紀にわたる活動は、団員各々を毎週末の練習に快く送り出してくださった家族や、内外でのご援助がなければ成立していなかったことと思います。本日は来場していただいた皆様、活動を支えてくださった皆様への感謝を込め、精一杯の、そして本気（マジ）の演奏を行いたいと思います。ぜひ終演までのひととき、お楽しみいただければ幸いです。

名前のない合唱団　一同

常任指揮者
平田 由布

16歳の私が、音楽（合唱）部に入った時、初めて歌った合唱の組曲が、この『季節へのまなざし』であった。それまで『大地讃頌』が合唱の最高峰だと思っていた私にとって、この楽曲との出会いは“事件”だった。迫りくる変拍子に悶え苦しみ、発狂に近い高音の連発に声帯が千切れそうになりながら練習を重ねた、あの若き日々がよみがえる。

およそ半年間、団員と共に、この楽曲と向き合ってきたが、こんなにもたくさんのことを考えたのは、生まれて初めてだ。「みえる」「みえない」とは何か。「しあわせ」「ふしあわせ」とは何か。自分のこれからの生き方も含め、結局、私は結論が出ていない。ただ、それでも、自分の中で、「こういう演奏をしたい！」という想いは、明確にある。

実行委員長が、僕に言ってくれた。「由布さんに思いっきり振ってほしいから、この曲を選んだ」と。お言葉に甘えて、思いっきり振らせてもらおうと思う。愛する団員たちよ。今日、私は一切の遠慮をするつもりはない。共に、最高のステージを作ろうではないか。

ひらた ゆふ　1979年4月15日生まれ。レオナルド・ダ・ヴィンチと同じ誕生日。３年浪人後、埼玉大学教育学部（専修：国語）を６年かけて卒業。現在、東京都公立小学校教職員。離島勤務（島流し）経験あり。14歳の時に合唱指揮と出会って以来、見よう見まねで続けている。

団長
平田 要

私が初めて名前のない合唱団で歌った時は、まだ13歳の少年でした。四十路を迎える寸前となった今、気がつけば人生の3分の2を費やしたこの合唱団、25周年の記念コンサートを迎え、団設立当初から歌っているメンバーは自分を含めて数える程となりました。

活動形態も変わり、扱う曲も、メンバーの経歴も、様々に変わって行きながらも、新しい感性や意思と共に育って来た名前のない合唱団。変化する中でも確かに有る変わらない想いと共に、一つの原点に立ち返った荻久保先生の曲を、この演奏会でお届け出来ることを、今日ここに集ったメンバーと、お越し頂いた皆様に感謝致します。

思えば最初のなな☆こんでも、メインステージは荻久保先生の『IN TERRA PAX』でした。その時と同じく、いやそれ以上に魂を込めた演奏を、ホールも割れんばかりに響き渡らせますので、どうぞお覚悟…いえ、お楽しみ下さいませ。

ひらた よう　1983年生まれ。埼玉県立川越高校出身。勝田声優学院経由。この経歴で現在は村松フルート製作所に勤務する異色の存在。20代の後半より清見卓氏に声楽を師事し、団内ではボイストレーナーの立場も。

演奏会実行委員長
関田 絢音

荻久保和明氏の作品に初めて触れたのは2015年の早稲田大学グリークラブの定期演奏会で聴いた『縄文　愛』。合唱、指揮、ピアノが自分らの意思とは別の何か得体のしれない狂気のようなものに衝き動かされたような鬼気迫る怪演で、客席にいながら心臓を素手でもぎ取られたような感覚を今でも覚えています。

今回、記念演奏会の実行委員長を拝命し、常任指揮者の平田由布さん、ピアニストの嶋田七瀬さんに同作曲家の組曲の演奏を依頼しました。この二人と名前のない合唱団の音楽が、当時の衝撃を塗り替えるものになることを確信して。

せきた あやね　1994年生まれ。川越育ち。和光国際高校・早稲田大学卒業。現在銀行員。2012年高校2年生で名前のない合唱団に入団。

プログラム Program

名前のない合唱団25周年コンサート

『なな♩こん～本気と書いてマジと読む～』

1st Stage
名前のない合唱団 オリジナルソングステージ『ななステ』

- 刮目せよ！我ら名前のない合唱団
- たねをうえたら
- 団員募集の歌
- ななうた～愛する団員たちに捧げる歌～
- 僕たちの歌【初演】

指揮：平田由布　ピアノ：吉田太郎

～休憩 15分間～
※休憩時間になにかがあるかも？ないかも？

2nd Stage
Ensemble OTOMUSUBI～Stylishにお邪魔します♪～

- 怪獣のバラード
- 君とみた海
- 輝くために
- 翼をください

指揮：齊藤一頼　ピアノ：吉田太郎

～休憩 15分間～

3rd Stage
混声合唱曲『季節へのまなざし』

1.ひらく
2.のびる
3.みのる
4.ゆめみる

指揮：平田由布　ピアノ：嶋田七瀬

今後の運営・演奏の参考にさせていただくためアンケートにご協力ください。
提出は終演後、出口付近の回収箱まで。なお、ご記入いただいた個人情報は厳重に管理し、目的外の使用はいたしません。

名前のない合唱団オリジナルソングステージ

『ななステ』

指揮:平田由布 ピアノ:吉田太郎

私たち名前のない合唱団では、これまでの活動の中で数多くのオリジナル曲を作って来ました。本日はそれらの曲のなかから、団内での投票で選んだ4曲に加え、25周年記念曲といたしまして『刮目』『だんぼ』の作曲者である川浪龍さんに委嘱した新曲を初演いたします。

また、本日のこのステージにむけ、名前のない合唱団オリジナルソングコレクション【Our Songs】を作りました。団員が持っている曲集にも注目してご覧くださいね。

1.刮目せよ！我ら名前のない合唱団

作詞:内藤学　作曲:川浪龍

本演奏会のオープニング曲であります。特撮ヒーローやロボットアニメの主題歌を思わせるこの曲は、2014年に初演されて以来、何度も演奏している団内外に人気のナンバーです。激しいイントロに勇壮な男声ユニゾン、ホーンセクションを模した女声の合いの手、そしてサビでの同主調転調は作曲者いわく「小林亜星さんの影響大」と。歌詞は文語体寄りの七五調。自虐も交え、切実に訴えます。「名前だけでも覚えてください……」にもかかわらず「我ら名前のない合唱団」ですからね。ないんかーい。どうぞ皆様もきちんと覚えて帰ってくださいね。

2.たねをうえたら

作詞:内藤学　作曲:西下航平

うってかわって優しい曲調のこの曲は、2013年の「なな☆こん」で初演されました。15周年を記念し団内で歌詞を公募し、当時東京音楽大学在学中だった西下航平さんに作曲を委嘱しました。

現在では合唱曲・器楽曲など様々な曲を出版され、売れっ子作曲家への道を邁進する西下さんですが、この曲は彼にとって2曲目の混声合唱曲だったそうです。曲集制作にあたりコメントをいただきましたが「(様々な面で)若々しさに溢れているなぁ。」とのことでした。また作詞者は「小綺麗な言葉を並べていますが形を変えた団員募集の歌です。下心です。」――花が咲いたらは、なんと勧誘が成功したらという意味だったんですね。

3.団員募集の歌

作詞:内藤学　作曲:川浪龍

2012年の埼玉県合唱祭で初演した、通称「だんぼ」。この曲は、ステージ上で堂々と団員を募集してしまおうという画期的な?とんでもない?企画としてスタートしました。当初は作詞者自ら曲も書いていたのですが、現作曲者により手直しされ生まれ変わりいまの形になりました。実際にこの曲を聴いて入団してくれた人も多く、想像以上の効果を上げています。これを聴いた貴方も、わたしたちと一緒に歌いませんか?(ボンボン♪)

4.ななうた～愛する団員たちに捧げる歌～

作詞・作曲:平田由布　編曲:鈴木有理

当団常任指揮者、平田由布の作詞・作曲によるこの曲は「新型コロナウイルス感染症の影響により、思うように合唱ができなかったとき、団員に少しでも希望の心が生まれるとよいなと思って書いた曲」だそうです。合唱への編曲を彼の高校の同期生であり、一緒に名前のない合唱団を立ち上げた盟友の鈴木有理さんに依頼して、2022年の埼玉県合唱祭で初演しました。当初は「題名なし」でしたが、団内でタイトルを公募しこう名づけられました。命名者は本演奏会の実行委員長で、賞品として川越市合唱祭で好きな曲を選ぶ権利が与えられました。

5.僕たちの歌【委嘱初演】

作詞・作曲:川浪龍　歌詞協力:名前のない合唱団

名前のない合唱団25周年記念曲として、団内から歌詞に使って欲しい言葉やフレーズを募集し、それを元に作詞・作曲を委嘱しました。花見やBBQなど、団のイベントの具体的なエピソードを想起させる歌詞に、中学合唱や歌声喫茶的な親しみやすいフレーズがつけられました。中間部の「いつか世界が僕たちの歌声を奪おうとしても」はやはり昨今の世界的な情勢を鑑みて。それでも歌うことをやめず、前を向き歌い続けてきた私たちです。

どんなときにでも、傍らにはいつも友があり、酒があり、歌があり。要約すると「お前らいつも酒飲んで歌ってんな！」という、そんな名前のない合唱団らしい一曲が完成しました。本日が初演となります。ご期待ください！

1.刮目せよ！我ら名前のない合唱団

作詞:内藤学

張り詰めたるは 横隔膜
今かと震う 我が声帯
揃いの衣装を 身に纏い
暗い袖から 飛び立たん

天衝くタクトに導かれ
声はいよいよ放たれる
名前だけでも覚えてください
我ら名前のない合唱団

伸び悩めるは 出席率
げに怪しきは 音取りぞ
苦難の日々を 乗り越えて
晴れの舞台に いま立たん

歩みし道は違(たが)えども
今日この日こそ交わらん
全員揃うの今日が初めて
我ら名前のない合唱団

2.たねをうえたら

作詞:内藤学

たねをうえたら
そっといのろう

めがはえたなら
やっとわらおう

はながさいたら
もっといわおう

みがなったなら
きっといわおう

3.団員募集の歌

作詞:内藤学

わたしたちは名前のない合唱団と申します
ただいま団員を募集しています
わたしたちと一緒に歌いませんか
年齢も経験も　生まれも育ちも
学歴や職歴も　資格や免許も
何も問いません
何よりも大切なものは歌を愛する心
ついでに　団費月々2000円(学割もあります)
学生さんも忙しい人も定年した方も
歌いにおいで
詳しくはホームページまで
わたしたちと一緒に歌いませんか

4.ななうた～愛する団員たちに捧げる歌～

作詞:平田由布

僕らはみんな
それぞれの違う道を歩いてきた
七色の絵の具混ぜて作った色のように
僕らの歌もひとつきり

名もなき者の　名もなき歌が
名前のない者の　心に届く
名もなき者は　名もなき者と
手に手を取って　また歌う

5.僕たちの歌

作詞:川浪龍　歌詞協力:名前のない合唱団

桜舞う春の宴で　燃える夏の河原で
盃を手に歌った　僕たちの歌

※1
十人十色の声持ち寄って
描いたあの夢はいまも色褪せない

※2
この歌を
この歌を歌い続けよう
いつまでもいつまでも
声高らかに

晴れた日にも　風の吹く日も
めでたい日にも　そうでない日も
傍らにはいつもあった　僕たちの歌

※1 繰り返し
※2 繰り返し

いつか世界が
僕たちの歌声を
奪おうとしても……

※2 繰り返し×2
僕たちの歌を

Ensemble OTOMUSUBI
Stylishにお邪魔します♪

・怪獣のバラード
作詞：岡田冨美子
作曲：東海林修

・君とみた海
作詞・作曲：若松歓

・輝くために
作詞・作曲：若松歓

・翼をください
作詞：山上路夫
作曲：村井邦彦

指揮：齊藤一頼　ピアノ：吉田太郎

ピアノ
吉田太郎

本日はご一緒できますこと大変光栄に思います。川越市の合唱シーンを長きに渡って牽引されている皆さまと、かたや産まれたての私たちと…胸を借りる気持ちで楽しく演奏したいと思います♪

よしだ たろう　ピアニスト/プロデューサー
県立川越高校音楽部卒。国立音楽大学音楽学部音楽文化デザイン学科(音楽学専修)、同大学院 修士課程(音楽学)修了。在学時ウィーン国立音楽大学夏季音楽ゼミナール修了。

2018年にソロリサイタルを初開催。以降ピアニストとして様々なイベントやコンサートに出演。また、クラシック音楽団体「オトムスビ」代表として、地元である小江戸川越を中心に「上質なクラシック音楽をカジュアルに提供する」コンサートを定期的に企画開催している。

昨今では、創作活動として短篇映画や舞台演劇などへの楽曲提供を行う他、川越市のストリートピアノ普及活動への貢献や、新規合唱団の創設まで活動を多岐に広げている。

オトムスビ代表
サニーサイドゴスペルクラブ埼玉 / 名前のない合唱団 / 混声アンサンブルカンフォーラ/
Coro Felice / Ensemble OTOMUSUBI
小江戸川越夢ピアノ実行委員 / リレー・フォー・ライフ・ジャパンサポーター

Ensemble OTOMUSUBIとは

2022年始動。
ピアニスト吉田太郎率いるクラシック音楽集団-オトムスビ-による合唱団。

「小江戸川越で一番Stylishな合唱団」を目指すと共に、当時は歌うだけで精一杯だった懐かしの作品たちを、今だからできる丁寧な音楽作りを通して、より作品を味わい音楽性の高い演奏を届けることを目的としています♪

新規団員大募集！

練習日時:木曜19:00～21:00(月3回)

練習会場:蓮馨寺講堂　埼玉県川越市連雀町7-1
…「本川越駅」より徒歩7分　「川越市駅」より徒歩10分

対象:18~39歳以下の個性豊かな方　※合唱未経験者大歓迎！！

講師陣はみなプロフェッショナル。若手演奏家が皆様を引っ張ります♪

・講師
齊藤一頼(バリトン)
吉田太郎(ピアノ)
新福美咲(ソプラノ)
島田樹里(メゾソプラノ)

月会費: ¥4,000-
※体験、見学無料

詳細はHPまで

Ensemble OTOMUSUBI

https://oto-musubi.jimdofree.com/ensemble-otomusubi/

混声合唱曲

季節へのまなざし

作詩：伊藤海彦　作曲：荻久保和明

1. ひらく　　3. みのる
2. のびる　　4. ゆめみる

指揮：平田由布　ピアノ：嶋田七瀬

第３ステージは混声合唱曲『季節へのまなざし』を、公募での参加メンバーも交えて演奏いたします。この組曲は1978年に文化庁芸術祭の参加作品としてNHKの委嘱により作曲されました。また、1986年には早稲田大学グリークラブの委嘱によって男声合唱への編曲版も作成されています。

荻久保和明先生は本作を「ビートルズ以降の音楽に属する」と称しています。シンコペーションを多用し、打楽器のようなビート感を生み出すピアノと、複雑にも美しく絡み合うポリフォニックで色彩豊かなメロディや和声。時には美しく、時には静謐で、時には激しく、狂気をも孕んだような音楽世界は、初演から45年を経た現在でも、全国の腕自慢の合唱団で演奏され、その色褪せることのない先進性を輝かせ続けています。

荻久保先生は、当団常任指揮者の平田由布と同じく川越高校音楽部出身でもあります。本パンフ冒頭のご挨拶にもありますように、高校生だった彼に衝撃を与えた“先輩”のこの組曲に、30年弱の時を経ていま再び挑戦します。
（後方のページに、平田由布が詩を独自に読み解く『新説：季節へのまなざし』を掲載しています。）

ピアノ
嶋田七瀬

名前のない合唱団のみなさま、25周年おめでとうございます！

25年という長い間あり続けることには、たくさんの努力と工夫と「歌を愛する心」(←クイズ：1stの曲の詞だよ！どの曲でしょう！)が団に注がれていることと思います。

本日は、作曲者である荻久保和明先生ゆかりの地で、川越の血が流れる(？)みなさまと一緒に、大好きな『季節へのまなざし』を演奏させていただけますことをとても嬉しく思います。全力で向かいます！

しまだ ななせ　お茶の水女子大学 文教育学部 芸術表現行動学科 音楽表現コース 卒業。
これまでにピアノを高畑真弓、小坂圭太、中川賢一の各氏に師事。
富山県立高岡高等学校合唱部での恩師・堀江英一氏との出会いにより、合唱音楽に親しみを持ち、大学時代に入団した緑会合唱団では常任指揮者である永井宏氏の指導のもと学生指揮者を務めた。在学中から現在まで多くの合唱団とピアニストとして共演。
器楽とのアンサンブル活動も行っており、近年は未就園児親子向けの参加型コンサートやワークショップを主催。

季節へのまなざし

伊藤海彦

1. ひらく

2. のびる

3. みのる

4. ゆめみる

この歌詞ページのウェブ掲載はJASRACの許諾範囲外となるため、ぼかし処理を施しております。ご了承ください。

日本音楽著作権協会(出)許諾 第2305031-301号

平田由布による『新説：季節へのまなざし』

１．拓く そして 開く

何もないところから 風は吹く
命の兆しは きらめくも
まだ 声をひそめている
風は吹く 吹き抜ける
今 自分で見えている可能性の中に
新しく 見えてくる まだ見えない可能性
色彩鮮やかに しかしまだ不鮮明に
見えてくる まだ見えない可能性
川の水 種 生命の根源が ほぐれる
才能は やがて花開く
若き者に 時はやさしい
霞たつ梢 羽ばたこうとする蝶の羽根
今にも咲こうとする花 楽し気に歌う鳥の歌
るり…緑…
きいろ、うすべに、しろ、くれない…
色彩豊かに 人の才能は 開かれる
まなざしが 開かれる
その眼のなかで 拓く歓びを感じている

２．のびる

（高まる鼓動）
陽ざし はじけ
私は のびる
私の中の 才能が のびる
私の中で 何かが のぼる
経験を重ね 目指すものに手を伸ばし
一体 どこまでのびるのか
あの青空のような無限の可能性へと
私は のびる
無限の可能性の中から 見えてくる 自分の姿
自分の中には 無限の可能性が あるのだ
しかし ときに 見えなくなる
可能性 夢 希望
見えているはずなのに 見えない
見える…見えない…見える…見えない… わぁ！
若者たちは挑戦する
無限の可能性の その深淵へ
無限の可能性には 暗雲がたちこめる
しかし暗雲は 大きなエネルギーを蓄えている
若い心は のびあがり
そのまなざしは はっきりと前を見据えている
無限の可能性の中に見つけた 自分
「…果たしてこれでよかったのか」
自分の中に見つけた 無限の可能性
（鼓動）
陽ざし はじけ
才能は輝き 私の全てが育ち 私の全てがのびる
未来の自分の姿を見据えて…… ワォ!!

３．みのる

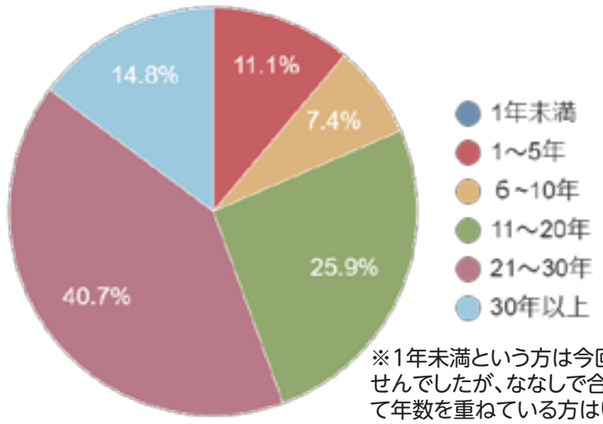
そして 今
角（かど）が取れ ずっしりと中身を蓄え
過ごしてきた時が 実る
自分は どのような時を生きたのか
その実りは 豊かに穂に連なり
その実りは 枝をしなわせ
その実りは 房と垂れ
かがやく 赤の 金の 紫の
色彩豊かな才能を追うことに
囚われていた 日々よ
社会の荒波にもまれ
それでも自分の中に 譲れない真珠を抱く
貝殻のように我慢する者の 実り
羽化を前にし ただ沈黙を守る
動かぬことを美徳とした者の 実り
ただ働き続け ただ蓄え続けた
美しい黄金色の 財産の 実り
死を意識し その深淵に沈みゆく
祈り そして 実り
ひとの心にひそかに実る
ことば 愛 思い出
ほろにがい香り
それらも 見えない実り
そうして生きた時は熟し
やがて 還る
時を超えて
いつか 見つめた 拓く歓びを感じた
あの日の 眼の中に

４．ゆめみる

何度も歩いた この道
すでに温もりはなく
私の残骸が 散らばり
ただ 昏い 道
かつて 翼を試したあの鳥たちの
羽ばたきが 軋む
ますます 辺りは昏くなり
月が冷たく光る
かつて いっぱいにのばしたあの枝の先で
枯れた葛が 揺れている
そう 結局 世界は見えなかった
見えないでいてくれた
ひとが夢みるために
見えないでいてくれたのだ
ひとりはこもり ひとり夢みる
冬に眠る リスやカエルのように
幾星霜の時を孕んだ 石のように
温もりをとどめようとした 氷のように
その動きを止めても なお 人は 夢みる
命を継いで 思いを継いで
また 目覚めることを 夢みる
ひとは夢みる 手をかざし
炎の中に見える 縄文の器
継がれてきた命と想い
やがて来る 雪の白さ
生きてきた道を 白く覆う雪
それは 悲しみをも 讃歌へと変え
次の世代へ 命と想いを繋ぐ
そして また
風は吹く

ななし団員あれこれアンケート

Q.合唱歴はどれぐらい?



※1年未満という方は今回はいませんでしたが、ななしで合唱を初めて年数を重ねている方はいます。

Q.入団のきっかけは？

- 高校の時に同期の現団長の誘いで
- コロナ禍でも元気に歌っている合唱団をネットで見つけて
- 団員募集の歌を聴いて
- 彩の国のコンクールの演奏を聞き、みんな楽しそうに歌っている様子に感銘を受けた
- 県合唱祭で「団員募集の歌」を聴いて
- 由布さんに誘われたから
- 当時の指揮者兼代表の実弟だったもので
- ベルクのテーマソングの合唱を聴いて

Q.思い出のステージ・曲は?

- 『なな☆こん』かなあ。実行委員長だったしね。自分で創り上げた演奏会は楽しかった
- 2018年の20周年ミニコン。指揮者が小笠原に行くことが決まってから3ヶ月しか準備期間がなく…ダイナミック琉球は忘れられない
- さいたま芸術劇場でのななコン『永訣の朝』
- 地球星歌
- 組曲に取り組んだ今回のステージ
- 季節へのまなざしの予定です
- 全てです。
- 2012年の埼玉県合唱祭。勇気100%とだんぼ初演。ここから色々と始まった気がします。

Q.合唱以外の趣味は?

- 楽器系（ギター・バイオリン・フルート・リコーダー…）
- インドア系（麻雀・料理・パン作り・映画・ゲーム・アニメ・読書・書道…）
- アウトドア系（旅行・散歩・ランニング・ダイビング・ログハウス作り…）
- ワイワイ系（カラオケ・お酒・居酒屋めぐり・食べ歩き・野球観戦・競馬…）
- 変わり種（エキストラ活動・アボカドの種植え・衝動買い・昼寝…）

ほかにもたーくさん！きっと趣味の合う人が見つかるはず！